

令和3年3月4日
筑波大学

令和4年度推薦入試における英語資格・検定試験の取り扱いについて

令和4年度推薦入試においては、通常どおり英語資格・検定試験の成績を総合評価に反映させることとしましたので、お知らせします。なお、英語資格・検定試験の受験は出願資格ではありません。

本学では、アドミッション・ポリシーに基づき、英語4技能を必要なスキルであると考え、平成30年度推薦入試（医学群医学類は平成29年度）から、英語資格・検定試験の成績を総合評価に反映させてきました。しかし、令和3年度推薦入試においては、新型コロナウイルス感染拡大の影響による英語資格・検定試験の実施状況等を踏まえ、その成績を総合評価に反映させないこととしました。

その後、新型コロナウイルス感染予防の対応策を講じたうえで英語資格・検定試験が実施されていることから、令和4年度推薦入試においては英語資格・検定試験の成績を活用することとします。今後の感染拡大状況により英語資格・検定試験の受験機会が大幅に減少した場合は変更を検討します。

本学の推薦入試については、「入学者選抜要項」（7月下旬発表）及び「学生募集要項」（9月上旬発表）を確認してください。

〔参考〕令和4年度推薦入試 英語資格・検定試験の評価方法

4技能のスコアが掲載された有効期限内の合格証明書又は成績証明書を提出してください。

学群・学類	実施方法
社会・国際学群 国際総合学類	B2（CEFR）相当以上のスコアを有する場合に総合評価に反映させます。
医学群 医学類 （地域枠推薦を含む）	C1（CEFR）相当以上のスコアを有する場合に総合評価に反映させます。
上記学類を除いた 学群・学類	B1（CEFR）相当以上のスコアを有する場合に総合評価に反映させます。

対象となる検定試験：

ケンブリッジ英語検定、実用英語技能検定（従来型・新方式〔CBT, S-CBT, S-Interview〕）、GTEC、IELTS、TEAP、TEAP CBT、TOEFL iBT、TOEIC L&R/TOEIC S&W